

新冠にまつわるお話しを集めた

新冠百話

第七十八話

「新冠川の河童（伝説）」

（要約文）

新冠川の出口に、判官館という岩山がある。

その下に、昔から河童が住んでいるといわれている。川の方には、「箕（み）の形をした岩」と「舟の形をした岩」があつて、その岩が水面から上に姿を現すと、必ずその年には水死人が出るという言い伝えがあり、恐れられていた。

【解説】

○これは、新冠に住んでいたアイヌのおばあさんから聞いた伝説です。

○新冠川の河口は、判官館の岩壁に面しており、その麓はアイヌ語で「ピボク（山岩の陰という意味）」と呼ばれていました。ピボクの前浜は、シャクシャインが最期を迎えた地として知られています。また、チャシという砦もあったとされ、アイヌ民族にとってはゆかりが深い場所となっています。

○「箕（み）」は、農作業などで使う道具で、大きな「ちりと」のような形をしています。箕に作物をのせて風を

当てたり、左右にゆすつて実と殻をより分けます。アイヌ民族は「ムイ」と呼んで使用していました。

○河童は、アイヌ伝説でしばしば登場することがあり、近隣町でもお話しが残されています。伝説上の妖怪として捉えられています。新冠町郷土資料館の聞き取り調査記録には、河童の目撃を語る人がいたと記されています。

○今回のお話は、「読み聞かせの会 びつくり箱」さんがアレンジしてわかりやすい絵本にしています。ぜひ、お子さんと一緒に読んでみてください。



・河童のお話は、『新冠百話絵本』に収録されています。この他にも新冠を舞台にしたアイヌ伝説が載っています。絵本は郷土資料館で販売しています（1冊500円税込）。
・図書プラザでも貸出しています。

【消防団員募集のお知らせ】

地域の安全を守るために、一緒に行動しませんか？

消防団で地域の安心を築きましょう！

地域の安全を守るために、あなたの力が必要です！

消防署新冠支署

火災・救急出動状況（ ）かつこ内は前年同期

区分	火災件数	救急件数	災害出動件数
4月	0件（1件）	21件（18件）	2件（3件）
7年1～4月	1件（2件）	103件（94件）	4件（8件）

交通事故発生状況（ ）かつこ内は前年同期

区分	発生件数	死者	傷者
4月	1件（1件）	0人（0人）	1人（4人）
7年1～4月	2件（1件）	0人（0人）	2人（4人）

人のうごき

（令和7年4月末現在）

人口	4,965人	（前月比 △ 1人）
男	2,492人	（前月比 △ 1人）
女	2,473人	（前月比 ± 0人）
世帯	2,808世帯	（前月比 + 6世帯）

戸籍の窓

3月21日～4月20日までの届出分（敬称略）

●いつまでもお幸せに

平山 晃生 ♡ 岸田 美結 美 宇

●お誕生おめでとうございます

浅利 継樹（治樹）（ハバ）（マ）（美恵） 東 町

●おくやみ申し上げます

嶋野 茂 89歳 西泊津

山本 敏治 91歳 北星町

川村 孝一 89歳 節婦町

高橋サダ子 99歳 本 町

●お問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ住民係

☎ 0146・47・2112

町公式ホームページ



町公式フェイスブック

